

## 【 現在確認されている主な満鉄関係個人文書類 】

文書名	後藤新平文書	井上匡四郎文書	小日山直登文書	松岡洋右文書	木村鋭市文庫	村上義一文書	山崎元幹文書	八田嘉明文書
所蔵機関	後藤新平記念館	国学院大学 図書館	国立国会図書館	松岡家 (現在不明) <sup>※1</sup>	スタンフォード大学 フーパー研究所	慶應義塾大学 三田メディアセンター	アジア経済研究所 国立国会図書館 小田原市立図書館 早稲田大学中央図書館	早稲田大学 現代政治経済研究所
1906～	↓(1) 満鉄の創設準備に関する文書類、関東都督との往復文書、経営根本方針草稿など							
1908	↓1906.8～1908.7							
1909～								
1913	(2) 撫順炭鉱、鞍山製鉄所関係資料など							
1914～	↓							
1918								
1919								
1920	(3) 満鉄事件裁判速記録							
1921	↓ 1921							
1922	(4) 重役会議記録、処務週報、各種情報・報告書など							
1923	↓ 1923.4							
1924	↓ ~1926.3							
1925								
1926								
1927	(5) 中国関係情報を集めた「総合資料」							
1928	↓ 「滄石鉄道関係」、「炭鉱関係」など。							
1929								
1930	(6) ↓							
1931	↓ 1930.7							
1932	↓ ~1934.7							
1933	(7) 1928～1933							
1934	↓ アジア経済研究所							
1935	(8) 1932 国会図書館							
1936	↓ (9) 1932～1936							
1937	↓ 小田原市立図書館							
1938								
1939								
1940	(10) 重役会議記録、予決算関係書類、処務旬報、統計資料など。							
1941	↓							
1942	↓ 1941～1945							
1943	↓ 早稲田大学							
1944								
1945								

(注1) 文書内の全文は、伊東武雄・荻原極・藤井満洲雄編「満鉄1～3」(現代史資料31～33) みすず書房 (1966～1967年)として復刻されている。

(6) 村上義一文書

満鉄の理事在任中(1930.7-1934.7)に職務上入手した文書類。満鉄関係以外に、関東軍特務部、経済調査会関係記録から閣議決定記録など多数。

(7) 山崎元幹文書＝アジア経済研究所

鉄道平行線問題、柳条湖事件勃発を伝える電報・関係書類、満鉄改組問題など満洲事変前後の文書類、重役会議記録など多数。

(8) 山崎元幹文書＝国立国会図書館

重役会議記録、満洲電業関係資料など。

(9) 山崎元幹文書＝小田原市立図書館

満洲事変以後の重役会議資料、時局資料、満洲事変勃発時に電報類、調査報告書など。

(11) 八田嘉明文書

満洲事変後の副総裁時代の文書類。満洲国の統制経済化に伴う満鉄改組問題に関する多数のメモなど。

(参考文献) 加藤聖文著「満鉄史研究と山崎元幹文書  
－戦後における散逸の経緯と復元への試論」  
近代中国研究彙報第24号 2002